

仙台育英学園

同窓会々報

「一味同心」の心意気で

創立九十周年にあたって

仙台育英学園同窓会

会長 小坂 信雄



古来、わが国には「同じ釜の飯」を共にした仲をこよなく懐かしむといつた麗しい風習がある。その由来を尋ねてみた。時代を溯った封建の世、

支配者はおのれの権力を恣にし、領民の人権など齒牙にも掛けぬ所業を強行した。庶民は耐えに耐えたが、限界に至るやこれに抗して一揆なる企て

を發した。これは命がけである。寸分の隙もなく事を隱密裏に運ばねばならぬ。もし露見もしまらぬなら、同志もよく一族郎党悉く死罪となる。同志一同神前に領つき、起請文に血判を捺し決意も新たに互いに誓い合う。しかし、これを残せば露見の折に重大な証拠となる。火を点し、その灰を水にとかし「一味神水」と称し、一同この水を廻し飲んだ。共に神水を飲むこ

とで、一同は同心となったと認め合ひ「これを一味同心」の誓いとしたり。そして勇躍行動に移った。こうした経過のもとで、生活を共にし同じ釜の飯を食ひ、「一味同心」の仲が創られたとする風習が、姿を変え今に受け継がれているといえよう。わが仙台育英学園同窓生の間柄も一味同心にあるといえる。学窓を同じくし、時に喜び、時に相語り互いに励まし合った青春のひとときの思い出、同心の絆が育かれた。年齢を重ねることに誰しもがその思い出の契りを感ずるところであろう。この一味同心の背後に、創立者加藤利吉先生による建学精神を知る。この

以来、現校長加藤昭先生の英知と英断のもと、環境の改善整備がなされ、現在の礎が築きあげられた。しかも単に施設設備の面だけではなく、創造性溢れる新機軸が具現化されて、今や仙台育英の基盤は盤石である。今春、大学合格者千名に上るとし、各種スポーツ面における全国制覇と共に文化面での活躍もまた衆人の矚目するところにある。まさに仙台育英はその意気天を衝く勢いにあるといえよう。同窓生として誠に喜びにたえない。今、宮城野校舎は新築なりかつての面影をどどめするものはない。そして、多賀城の地に施設設備の完備された瀟洒な近代校舎の実現をみた。

もはや再生当時の面影を偲ぶよすがは全くない。しかし、中で日々励む現生徒諸君の姿に、創立以来同窓生の培った育英魂の息吹きを知る時、伝統の健在なることを実感する。そして、年ごとに発展の一途を辿る姿に、同窓生として大いに誇りを覚える。この喜びを同窓生一同の共有するものとしていと思う。

本年は仙台育英創立九十周年にあたる。これを創立百周年に向けての新たな決意のもとでの出発の年と位置づけられているやに聞く。更なる発展と繁栄を願ひ、われわれ同窓生も「一味同心」の心意気を高らかに掲げ、その一翼を担うよう決意をこめ挨拶とする。

創立百周年に向けて 新しい教育の実現を図る

名誉会長 理事 校長 加藤 昭



皆様のお力添えに深く感謝申し上げます。大学合格者一〇〇〇名を達成

大学合格者数は年ごとに大きく伸び、ついに一〇〇〇名を達成することができました。この三年間についてふりかえってみると五三七名、六三七名と増えてきましたが、それが今年はずうぶー〇〇〇名となったわけですから、現役の合格率が非常に高く、東大に合格した一人も現役です。東北大の場合も十二名中十名が現役でした。首都圏有名私大にも多くの合格者を出しましたが、地元でも

東北学院大の二〇一名をはじめ東北工業大、東北福祉大、石巻専修大等で大きな成果を生んでおります。また、合格者とは別に進学人数について調べると現役で四二六名が夫々の大学に進みました。宮城県内のトップに立ちましたが、今年の場合はおそらく二位の学校に大きく水をあけてのトップの座を獲得しているものと思えます。

就職では、この不況の続く中でありながらも本学園に対する企業からの評価が高く、一〇〇%達成できて安心しました。就職では、この不況の続く中でありながらも本学園に対する企業からの評価が高く、一〇〇%達成できて安心しました。

今年も感動の優勝が次々と実現

六月の県総体では、優勝八種目(柔道女、テニス女、卓球男、卓球女、なぎなた、器械体操、サッカー)、ソフトテニス男、準優勝六種目(レスリング、柔道男、テニス男、ラグビー、バレーボール女、ボクシング)、第三位四種目(陸上競技女、ソフトボール女、ハンドボール、水泳男)、第四位一種目(フェンシング)今年も見事な成績を残しておりますが、これらの中でテニス女、なぎなた、ソフトテニス男は初めての輝く優勝でした。

七月には東北大会が各地で開かれ、優勝四種目(バレーボール女、サッカー、卓球男、卓球女)準優勝二種目(ラグビーソフトテニス男)と、これまた見事な成果でした。またバレーボールは、本学園にとって大きな壁ともいえた古川商高に快勝しての優勝であり、卓球は男子が初優勝して五

年連続優勝の女子と肩を並べに至りました。八月に入ればインターハイが鳥取県を中心とした中国各地で開催され、柔道男女、卓球男女、陸上男女、テニス男女、ソフトテニス、体操、レスリング、空手、ボクシングに合計四十七名の選手が出場します。今年の夏も昨年以上に仙台育英生が大きく燃えてくれることを願っております。

今、四十名の生徒がイートン夏期語学研修(七月十六日-八月七日)に参加しております。イートンスクールは、今春ラグビーチームが来校したハロウスクールと共にイギリスの伝統ある名門校として世界にその名が知られている学校で、新しく両校との交流が始まるのは画期的なことです。現在、本学園が提携して

いる姉妹校は七カ国、二十七校にのぼり、留学や語学研修、修学旅行、クラブの交流試合等を通して、「グローバル」を目指す本学園の国際理解教育は大きく前進しております。昭和三十六年から全国に先がけて開発し、実践したものが、三十年余りを経た今日、他校では信じがたいことですが、本学園ではすっかり日常化した形で学校生活の中にとけこんでいるわけです。この間、海外に派遣した生徒は二五〇名を越え、同数に近い外国人生徒を本学園では受け入れてきました。

今年も、既に毎年実施しているイギリス語学研修(七十六名)とカナダ研修旅行(英進コース一三二名)が終了、十二月にはヨーロッパ知識旅行(外国語コース一五五名位)、ハワイ修学旅行(教養コース二〇〇名位)を実施の予定で着々準備を

すすめております。また、五月一日現在の本校への留学生は三十四名で、うち十七名が三年間在籍の生徒です。三年在籍者の中には総体等で大きな活躍をした者も含まれており、本学園は文部省から平成七、八年度帰国子女教育研究協力校に指定されました。JSLと称する日本語教室を設置している本学園です。帰国子女教育の面でもJSLは大きな力になることと信じます。五月一日現在の外国人教職員は十五名で、授業やクラブ指導に活躍しております。

六年間の一貫教育を目指す中等学校を創立九十周年。本学園としては百周年に向けた十年間のスタートの年と考えます。中等学校の設置計画も着々進めておりますが六年間の一貫教育の実現を

目指したいものです。同窓生の皆様にも、ぜひと支援を願っております。

本学園の目指す教育に理解

と支援を願っております。

多賀城校舎 ウェストウイング ライオンホール イーストウイング



支部便り

私とボクシング競技

同窓会東京支部顧問

佐藤 勝男(昭32卒)



私は昭和二十九年育英商業第一期生として入学、一学年三組の編成で校舎は仙石線側に沿った建物で、商業簿記、珠算などの授業が今は懐かしい思い出となっております。

理を十分に行えば防げるものと信じており、危険だからやめる、というのでは進歩もなく、むしろ敢然と立ち向かい、日頃鍛えた体力と精神力によって、それを克服する心構えこそが人間進歩であり、人間育成にもたらす価値は実に大きく、素朴な勇気を養うものであり、男のトレーニングとしてよく配慮のもとに行われるならば実に推奨すべきスポーツと考えております。多くの方々のより一層のご理解と若い世代の健全なスポーツとして奨励する者の一人でありたいです。私も育英高時代からボクシングを通じて得たものが多く現在に至っていることを常に感謝しながら在京三十八年を迎えております。母校の益々の隆盛と同窓会会員皆様の御健勝を祈念して私の投稿といたします。

硬式野球部OB会 活動状況について

OB会会長 高橋 泰典(昭42卒)



今年五月の定例総会において、菊地会長のおとをお引き受けすることにいたしました。

前会長は約十年という長きにわたり、リーグシップを發揮していただき現在のOB会の基礎を作ったことにお礼申し上げます。

さて、OB会会員は現在約七〇〇名に達する大所帯になりました。(最高齢者は七十八歳)OB会会則に「一會員の相互の親睦を図ると共に

県警「宮城野会」

会長 高橋 徳郎(昭32卒)



「宮城野会」は、宮城県警察に勤務する同窓生で組織されており、会員数は二一一名で、県警内の出身高校別では最大の組織となっております。

また、会員の勤務する部署は、警察本部内二〇課、県内二五の警察署におよんでおります。

さて、県警「宮城野会」では、平成七年の支部総会を二月十一日に開催しました。総会には、公私

平成7年度 同窓会総会のお知らせ

平成7年8月26日(土) 17:00~ 会場 5,000円(当日受付) パレスへいあん 電話 265-5111

ろであります。七月九日に役員五名で多賀城グラウンドを訪ねボートを持参し、後輩を激励してまいりました。また大会前最後の練習試合を行っており、対大宮工業を18対1と大勝しておりました。

後輩の活躍に負けたくないよう

イタリア知識旅行

出井 まち子(本学園教諭)

昨年十二月九日から十九日まで、外国語コース二年生の二度目のイタリア知識旅行を行いました。

同じで、現地のガイドさん三名のうち二名は前回と同じ人だったので大部余裕があった。

皇の住んでいるサンピエトロ寺院を始めとして、「ローマの休日」で有名なスペイン広場、トレビの泉、壮大な景観をのびせるようなフォロロマーノ、コロッセオなどを見学した。昨年の場合は、ローマ着が金曜日の夜で、次の日が土・日曜日というので大部見学の制限をうけてしまった。

ものよりくつきりと残されておられ、南部の空もとに昔の栄華をしのびせていた。

市内は車もバスもなく、水上バス、タクシー、ゴンドラなどが交通手段である。現地のガイドさんは、私達の帰途、ベネチア空港まで見送ってくれた。本当に公財ともにお世話していただいた。また食物が合わない等いろいろあったが楽しい印象深い引率旅行だった。

女子卓球部

部長 大岡 巖(本学園職員)

「大きな目標を達成するのに偶然はない」これが、女子卓球部の部訓です。

手達は、五連覇と言うプレッシャーを、自分達の力で、先輩達の顔を浮かべて戦ったと言っております。これは選手達だけの勝利ではなく、総合力の勝利と確信致しました。

二年目の県高校総体においては、初出場にして決勝戦まで進み観客を熱狂させるほどの実力がついてきた。その後も着実に成長し、一年目の基礎的な練習内容から高度な練習に取り組めるよう一層の向上が見られ、精神的な余裕もでて、より速く、より高く、より力強いパレーの展開ができるようになってきた。しかし、

三年目の一期生最後の高校総体ではあと一步とす結果となつてしまつたが、その二十日後に開催されたNHK杯東北高等学校バレーボール選手権大会においてみごと優勝し、東北チャンピオンに輝いた。

これらは適確な指導と韓国への海外遠征を重ねながら着実に力を貯えてきた結果であるし、選手自身が「優勝」という文字だけを追い続け、猛練習にも精神的な強さで向つていった日々の努力の成果であると思われる。



世界選手権大会(天津) サヨナラパーティで日本選手団総監督と大岡、岡崎



平成7年度 NHK杯東北高等学校バレーボール選手権大会=優勝 仙台育英学園高等学校女子バレーボール部 H7.6.25

女子バレーボール部

部長 伊藤 和彦(本学園教諭)

体育会女子バレーボール部は平成五年四月に創部されて、日本一への第一歩を歩み始めた。青木豊次部長、馬詰監督、藤屋秀人コーチと十五名の一年生部員の構成であった。その当時の駆け出しのチームにおいて、青木部長のメンタルトレーニングと馬詰監督の理論的、科学的な技術指導でチームは著しく成長し、

二年目の県高校総体においては、初出場にして決勝戦まで進み観客を熱狂させるほどの実力がついてきた。その後も着実に成長し、一年目の基礎的な練習内容から高度な練習に取り組めるよう一層の向上が見られ、精神的な余裕もでて、より速く、より高く、より力強いパレーの展開ができるようになってきた。しかし、

三年目の一期生最後の高校総体ではあと一步とす結果となつてしまつたが、その二十日後に開催されたNHK杯東北高等学校バレーボール選手権大会においてみごと優勝し、東北チャンピオンに輝いた。



サッカー部

「LOOKING INTO THE FUTURE AND THINKING AHEAD !」

Anyone who understand of sports practice, knows very well that you must plan carefully and have a program that will improve steadily and gradually. The IKUEI SOCCER TEAM on the last few years has done exactly that. Introducing every year new forms of practice, improving the old ones, dividing the team in different groups and categories, we have obtained excellent results. The year of 1995 specifically has been a year of intense and succesful activity. On February and March a group of 35 NINENSEI went to Brazil and stayed at the Sao Paulo F.C. Center, developing with Brazilian coaches their abilities in soccer. Sao Paulo F.C. is one of the biggest clubs of the world and the Brazilians were very impressed with the standard of our boys. Coming back to Japan the soccer team participated of the famous HIROSHIMA SOCCER FESTIVAL and was qualified among the best 4. In Miyagi we fought for the championship at the Miyagi Tournament, made till the final game, losing only on the P.K. However, soon afterwards, our team won brilliantly the TOHOKU TOURNAMENT and our next challenge will be the National Youth Tournament. For all these reasons is that thanks to Ikuei the Tohoku Japan today has a high level soccer and in the near future will be the top of JAPAN.

サッカー部監督 MUNIR CALLUF SENJEI



仙台育英学園同窓会会則

平成5年8月改正

- 第1条 本会は仙台育英学園同窓会と称し、事務局を本学園内に置く。
第2条 本会は仙台育英学園卒業生を以て組織する。
第3条 会員は仙台育英学園在学中に終身会費を完納するものとす。
第4条 本会は会員相互の交遊を厚くし、智徳の研鑽を計ると共に、提携協力、和同団結の上下本学園の隆昌発展の一翼を担うことを以て目的とする。
第5条 本会は各地域又は職場毎に支部を置くことができる。
第6条 本会の運営の円滑を期する為、本会に総務、事業の2部を置く。
第7条 本会に下記の役員を置く。
第8条 役員は総会に於て推薦委員を挙げ、その推薦による。
第9条 本会に書記若若干名を置き、会長これを委嘱する。
第10条 会長は本会を代表し会務を統理し、総会及び役員会の議長となる。
第11条 役員は任期は二年とし、補欠による役員は任期は前任者の残存期間とする。
第12条 本会に名誉会長・名誉副会長・顧問及び参与を置くことができる。
第13条 総会は毎年一回(八月の最後の土曜日)、次により開催する。
第14条 役員会は必要に応じて随時これを開き、会務の運営に於て連絡協議する。
第15条 総会及び役員会は会長がこれを招集し、その出席会員の三分の二以上の同意により議事は成立する。
第16条 会合の議事については書記に於てその要点を記載し、議事録を作成し、出席者二名以上の署名を受けなければならない。
第17条 本会の会計年度は毎年8月1日に始まり、翌年7月31日を以て終る。
第18条 本会の経費は、会費及び寄付金、その他の収入をもって充てる。
第19条 歳出予算には本会の基金積立金を設定する。
第20条 監事は決算の完了したときは、本会の出納その他会計事務の監査を行ない、その結果を総会に於て報告しなければならない。

V3へ陸上競技部

現在、陸上部員数は男子五十六名、女子二十六名です。男子監督二階堂勉、女子監督二階堂邦博としてコーチ、スタッフ五名の指導のもと、明るく楽しく走るをモットーにみんな頑張っています。先日行われた男女共好成績をおさめることができました。とくに男子千五百メートル、三千メートル障害、五千メートル、女子八百メートル、三千メートル、三千メートル競歩に活躍し、十二名が東北大会へと勝ち進むことができました。東北大会では、男子五千メートルで二名、女子三千メートルで三名、八百メートルで一名が、八月の鳥取イ

会報発行協力金の御礼とお願い
今年は2,150名の方から945,960円の協力金が送金されました。平成7年度の予算に繰り入れ、通信費として会報送付のために使わせていただきます。
今回は郵便「払込取扱票」をお送りしますのでよろしく願います。

平成7年度 仙台育英学園同窓会 総会(全体会)と懇親会のお知らせ
母校創立九十周年を記念し、左記により、総会(全体会)・懇親会を開催します。
母校より校長先生はじめ恩師をお招きし、楽しい会にしたいと思っております。
会員皆様の参加をお待ちしております。
日時 平成七年八月二十六日(出)
会場 バレスへいあふ午後五時より
電話 二六五五一一一
会費 五〇〇〇円(当日持参)

アチームが二階堂九分二十一秒で優勝し、Bチームが二階堂十三分五十二秒で五位という成績をおさめました。とくに、Aチームの四人が区間賞を取り大健闘でした。これは駅伝シーズンへ向け、大変大きな励みになりました。また、本校の卒業生で、日本生命に入社した八嶋

あつみさんが、日本選手権女子五千メートルで日本記録を更新し、スイスで行われる世界選手権の日本代表に選ばれました。これからの夏季合宿で力を付けて、冬の全国高校駅伝では頂点を目指していきますので、応援をよろしく願います。

平成7年大学合格者数

Table with columns for University Name (大学名), Number of Graduates (合格者数), and various university categories including National Universities (国公立大学), Private Universities (私立大学), and Foreign Universities (外国系大学).

合格者総数 1000名